

今田新聞店からのご案内

復活した新宿の伝統江戸野菜



ご好評につき追加で
ご用意しました

内藤とうがらしの苗 2苗までプレゼントいたします！



新宿名物

実が天に向かって房状に生えることから「ハツ房」と呼ばれる「内藤とうがらし」

内藤とうがらしは新宿の伝統野菜です

江戸時代、新宿御苑周辺は江戸内藤藩の一部で下屋敷として使われ、多くの野菜などを生産していました。その中にハツ房系品種の唐辛子があり、江戸での蕎麦人気と共に薬味として重宝され、江戸の食文化を支えた伝統の江戸野菜の1つでした。この内藤とうがらしが評判になると、内藤新宿周辺の農村地帯でも唐辛子の生産が活発となり、「新宿から大久保にかけて真っ赤なじゅうたんをひきしめた光景」と言われるほどの名産品として定着していきました。

今年も「内藤とうがらしプロジェクト」さんのご協力で、この貴重な内藤とうがらしの苗をわけていただくことができました。

新宿の歴史を感じることでできる「内藤とうがらし」を育ててみませんか？ぜひチャレンジしてみてください！

ご連絡ののち、すぐにお手元までお届けいたします

「もうちょっと苗がほしい！」皆様のお声にお応えいたします

苗は2つまで無料でプレゼントいたしますが、それ以上をご希望の場合には追加分1つにつき250円（税込）で販売させていただきます。下記に総数でご記入ください。

「新宿内藤とうがらしの七味」限定 20 缶

貴重な内藤とうがらしを使ったオリジナルの「七味」ができました！国内産の内藤とうがらしを使ったマイルドな辛さと香り高さが特徴的な七味になりました。新宿・新名物！ぜひお試しください！

内容量 12g 1缶 940円（税込）でお届けいたします。



まだお申し込みをされていない方、お気軽にお申込みください！お届けいたします！

お名前（または会社名・ご担当者名）	内藤とうがらし苗（2苗まで無料）	苗	お届けご希望時間帯 午前・正午・午後・夜間
	新宿内藤とうがらしの七味（940円）	袋	
お届け先のご住所（お届けの新聞と同じ配達先をご記入ください）		お電話番号 ()	※苗は農作物につき、天候や気温によって予定日に入荷できない場合もございますのでご了承ください



受付電話番号 ☎ 0120-21-1309

FAX番号 03-3361-0755

FAX送信

ホームページの
お問い合わせ
フォームからも
注文できます！



今田新聞店

検索

【お問い合わせ先】

株式会社今田新聞店

新宿区百人町 1-23-2

小滝橋通り沿い

北新宿百人町交差点すぐ

TEL 03-3371-7810

「新宿内藤とうがらし苗プレゼント」募集の新聞折込チラシ